

読売新聞

47年前の国体に
知事「懐かしい」

資料など200点

古田肇知事が2日、岐阜市長良の酒店で市民グループが開いている「新旧ぎふの国体展」を視察し、47年前の1965年に開催された国体の思い出の品々を見て当時を懐かしんだ。写真



「ぎふ清流国体・大会」のメイン会場・岐阜メモリア

岐阜新聞

ぎふ清流国体

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の民間応援団「長良川もてなし隊」が岐阜市長良の酒店樽網本店で開く「新旧ぎふの国体展」を、古田肇知事が2日訪れ、47年前の岐阜国体のグッズや記事を懐かしみながら見入った。同隊は、両大会メイン会場周辺の長良、

鷺山、早田地区の住民有志で結成。会員は300人以上に増えた。展示は機運を高める活動の一環で開催、住民が保存する歓迎ちようちんや参加章、新聞記事など、当時の盛り上がり伝える約200点が並んでいる。古田知事は、杉山利夫同隊副会長の案内で、当時の記憶をひもときながら一品一品を眺め、最終(きよか)ランナーとして若き自らが走る映像に目を細めた。住民から「ぜひ



当時の新聞記事や開会式の映像に見入る古田肇知事(右)＝岐阜市長良、樽網本店

47年前の姿に感慨

知事が「新旧国体展」視察

岐阜市

鷺山、早田地区の住民有志で結成。会員は300人以上に増えた。展示は機運を高める活動の一環で開催、住民が保存する歓迎ちようちんや参加章、新聞記事など、当時の盛り上がり伝える約200点が並んでいる。古田知事は、杉山利夫同隊副会長の案内で、当時の記憶をひもときながら一品一品を眺め、最終(きよか)ランナーとして若き自らが走る映像に目を細めた。住民から「ぜひ

事は「若い人にとってわからない」と笑顔でかわし、「47年前以上に盛り上げたい。ご協力を」と呼び掛けた。展示は今後、早田、鷺山地区を巡回する。(久松孝志)



47年前の岐阜国体の映像や新聞記事を見る古田知事(右)＝岐阜市長良の樽網本店で

47年前の映像や参加記念章
知事「懐かしい」
岐阜で新旧の資料展



の酒店で開かれていた。二日には古田肇知事が会場を視察した。

会場の「樽網本店」

新旧ぎふの国体展が六日まで、岐阜市長良の郊の元教員らが保管し

ていた四十七年前の岐阜国体の資料約二百点と、清流国体のために製作されたちようちんなどが並んでいる。古田知事は、前国体の映像や参加記念章に「懐かしい」と見入った。国体展は「長良川もてなし隊」の主催。国体の開閉会式が行われる岐阜メモリアルセンターの周辺住民約三百二十人で組織されている。(森村陽子)

アルセンター周辺の住民有志で組織する「長良川もてなし隊」が、国体を盛り上げようと6日まで開いているもので、当時の新聞記事や映像資料など約200点を展示している。

古田知事は、高校3年生の時に炬火ランナーを務めた経験を持つ。もてなし隊の杉山利夫副会長の案内で展示物を見て回り、当時の自身の映像を見せられると、「これを見ると恥ずかしくて、でも、懐かしい」と照れくさそうに話していた。会場の周りには、もてなし隊のメンバー約50人も集まり、古田知事は「今回の国体は競技数も前回の倍近くに増え、全国から大勢の人が集まる。大いに盛り上げたい」と語り、一人ひとりと握手を交わっていた。